

風のマジム

BASED ON A TRUE STORY



©2025 映画「風のマジム」 ©原田マハ／講談社

優しく真
しず心の
くくの
沁が
みて
いく

主演 伊藤沙莉 原作 原田マハ

沖縄の太陽と大地で育ったサトウキビで
特別なラム酒をつくる。

ひとりの夢があたりまえを変えてゆく、
爽やかで愛おしい物語。

会場 アートフォーラムあざみ野
1階レクチャールーム

定員 150名 (全席自由席)

参加費 1,000円 (当日現金支払)

申込み 9月11日(金)から電話(045-910-5700)・来館・HPにて先着順

※荒天、天災等によって、本イベントは、中止・延期・開催方法の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

主催: アートフォーラムあざみ野 (男女共同参画センター横浜北/横浜市民ギャラリーあざみ野)

2026
10.25 (日)
13:30~15:30
(13:10 開場)



HP申込二次元コード

風のマジム

風のように寄り添い、背中を押してくれる。
そんな優しい出会いが、ここにはある。

出演：伊藤沙莉 / 染谷将太 滝藤賢一
富田靖子 高畑淳子

監督：芳賀薫 脚本：黒川麻衣

原作：原田マハ『風のマジム』（講談社文庫）

公開：2025年9月 / 上映時間：105分

製作・配給：コギトワークス



©2025 映画「風のマジム」 ©原田マハ／講談社

【STORY】

真心こめて「風の酒」を育てる「まじむ」が、家族に支えられ、仲間の輪を広げていく——
まっすぐに駆け抜ける彼女を、あなたもきっと応援したくなる。

伊波まじむ(伊藤沙莉)は那覇で豆腐店を営む祖母カマル(高畑淳子)と母サヨ子(富田靖子)と暮らしながら、通信会社・琉球アイコム(アイコム)の契約社員として働いている。まじむは沖縄弁で「真心」を意味する言葉で祖母がつけた名前だ。

いつも祖母と一緒に通うバーで、ラム酒の魅力に取り憑かれたまじむはその原料がサトウキビだと知る。折しも社内ベンチャーコンクールが開催され、まじむは、南大東島産のサトウキビからラム酒を作る企画で応募するが、それはやがて家族、会社、島民をも巻き込む一大プロジェクトへと発展していく——。



©2025 映画「風のマジム」 ©原田マハ／講談社

関連イベント 図書展示

ちむ(心)を満たす読書

～原田マハが紡ぐ、私を信じるストーリー～

映画の世界とあわせて、原田マハさんの作品の
魅力に触れてください。

会期 10月18日(日)～10月31日(土)

会場 交流ラウンジ ミニギャラリー

累計14万部突破の
人気小説、待望の映画化。



風のマジム (講談社、2010年刊)

お申込み・お問合せ

アートフォーラムあざみ野 (男女共同参画センター横浜北)

電話 045-910-5700 HP <https://www.women.city.yokohama.jp/a/>

住所 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3

開館時間：9:00～21:00 (日曜・祝日は17:00まで)

休館日：毎月第4月曜、年末年始 ※施設保守等のため臨時休館あり

保育の申込み

子どもの部屋 電話 045-910-5724 ○2ヵ月～未就学児
(9:00～12:00/13:30～16:00) 月曜・火曜休室 ○開催4日前まで要予約・先着順・有料



メールマガジン
二次元コード

- アートフォーラムあざみ野は、「男女共同参画センター横浜北」と「横浜市民ギャラリーあざみ野」の複合施設です。
- 男女共同参画センター横浜北は、公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会が管理運営する男女共同参画センター3館のうちの1つです。
- メールマガジンで講座・イベント情報をお届けしています。登録は協会のHPまたは二次元コードから。
- 提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。



横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1番出口徒歩5分
東急田園都市線「あざみ野駅」東口徒歩5分
※駐車場あり/先着順(有料・予約不要)

フォーラムあざみ野 検索

202608